

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0278
施設名	光明第五保育園
施設所在地	八王子市山田町 1 6 8 8 - 2
法人名	社会福祉法人多摩養育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

《水の観察》

<テーマの設定理由>

東京都が主催する「とうきょうすくわくプログラム」の『乳幼児期の豊かな育ちをサポートするため、主体的・共同的な探求活動を通じて幼児教育・保育の充実を図る』という目的に賛同し、本園でも取り組むにあたり、昨年度は、色水遊びを通して、色を混ぜるとどんな色になるのだろうと、好奇心を持って色水遊びに取り組みました。年長児が春の色づくりをしている様子を、傍に近寄って見ているた年中の子ども達が興味がわき、僕たち私たちも実験したいとリクエストが。自分の好きな色を作って、画用紙にぬり、夏祭りに飾る提灯を作ることにしました。

2. 活動スケジュール

年長児 4 人 1 組で実施。何色を作りたいかを決め、赤色、青色、黄色を混ぜて、自分の好きな色を作る。作った色で、画用紙を塗り、提灯を作る。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・透明なカップ、軽量スプーン、絵の具、白画用紙
- ・じっくりと考えながら色の変化が楽しめるように、落ち着いた環境と時間を準備した。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

春の色

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>



好きな色。何色にしようかなと考え中



緑色を作ると決めた後に、何色と何色を混ぜたらいいのか考え中のK君



「僕は、紫を作る。」とF君。「青と黄色を入れて緑にする」とK君。RちゃんとYちゃんは、「オレンジ色をつくる」と決めてから、色づくり開始。

色を混ぜ合わせた後、かき混ぜ、どんな色になったかを見た後に、さらに色を足して、自分の色を作っていました。その後に、画用紙に塗りました。



できあがった後に、みんなでどんな色を作ったか、見せ合いっこ。「綺麗な緑だね」「オレンジの色が違うね」など、気づいたことを思い思いに行っていました。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

年長が色づくりを見ていたので、やっと僕たち私たちの番だと、とても興味を持って参加していた。全色混ぜて、「ゾンビ色になった」と驚きの声も上がった。透明の容器にで見ると、グレーだったのが、画用紙に塗ってみると、紫色に発色して、驚いている様子もあった。それぞれに子どもたちの発見があった。